

広報 おうめ



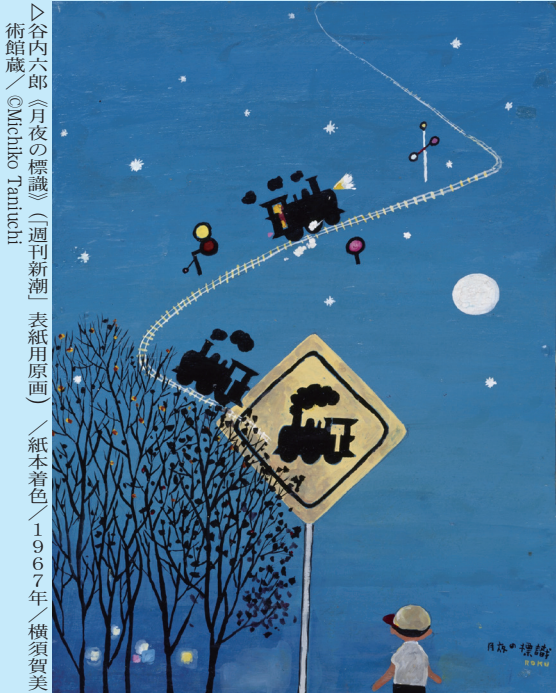
青梅市の人口

8月1日現在 (前月との比較)	
世帯数	62,636世帯 (16世帯増)
人口	135,387人 (82人減)
(男)	67,941人 (37人減)
(女)	67,446人 (45人減)

特別展

昭和叙情・心のふるさと 谷内六郎作品展

問い合わせ
市立美術館
☎24-1195



▷谷内六郎「月夜の標識」(週刊新潮)表紙用原画
紙本着色/1967年/横須賀美術館蔵/©Michiko Taniuchi

1953年に創刊された「週刊新潮」は、戦後の日本で創刊され現在まで続く、市民目線の総合ジャーナリズムです。その表紙絵を第1号から描いたのが谷内六郎(1921~81年)です。本展はその表紙原画を中心に、公開制作された大作《里の秋》や絵本「海と風船」の原画等、約80点を展示します。谷内の作品は、“心のふるさと”と呼べるような、田舎ののどかな景色や、四季の移ろいを感じさせる作品が著名です。しかし、26年間にわたって描かれた、1,300点にのぼる「週刊新潮」の表紙絵を概観してみると、戦後復興期に変化を遂げる都市の様子や人々の暮らし、時事的な内容に即したのも多数あります。

今回の特別展では、谷内作品を①季節の風物詩、②懐かしの風景、③時代の風1(街・人・暮らし)、④時代の風2(話題の出来事)、⑤昔遊び、⑥子供の世界の6つのテーマに分けて展示します。

谷内作品を通して在りし日の“昭和”を感じてみませんか。

会期 9月16日(土)~11月5日(日)

時間 午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 月曜日(ただし9月18日(祝)、10月9日(祝)は開館し、翌火曜日が休館)

会場 市立美術館

観覧料 大人500円、小・中学生100円

※障害のある方(障害者手帳提示)、市内在住の65歳以上の方(免許証・保険証など住所・年齢を確認できるものを一人ずつ提示。シルバーパス・診察券は不可)は無料です。

※市内在住の小・中学生は土曜日無料です。

◇「海と風船」読み聞かせ会

スクリーンに映し出した絵本「海と風船」の画像を見ながら、朗読サークルによる読み聞かせを鑑賞します。

日時 10月21日(土) 午後1時から(30分程度)

会場 中央図書館多目的室

出演 図書館朗読サークル「リーダーズあおうめ」

定員 先着50人 費用無料 直接会場へ

◇学芸員によるギャラリーガイド

日時 9月30日(土)、10月29日(日) 午後2時から(30分程度)

担当 美術館担当学芸員

定員 先着20人

費用無料(要観覧料)

直接受付へ

◇トーク・イベント「谷内六郎の世界」

谷内六郎の長女である広美氏に、谷内作品の魅力と父六郎について語っていただきます。

日時 10月21日(土) 午後2時から(90分程度)

会場 中央図書館多目的室

出演 谷内広美氏

聞き手 美術館担当学芸員

定員 60人(抽選)

費用無料

申し込み 右図を参照のうえ、10月7日(必着)までに、往復ハガキで〒198-0085青梅市滝ノ上町1346-1 青梅市立美術館「谷内六郎展トーク・イベント」参加募集係へ

<返信:表(宛名面)> 62 〒198-0085 青梅市滝ノ上町1346-1 青梅市立美術館 「谷内六郎展トークイベント」 参加者募集係	<返信:表> ※こちらの面にはなににも記入しないでください。 (当席をこちらで記載して返送します。)
<返信:表(宛名面)> 62 〒0000000 申請者の 郵便番号、住所、氏名	<返信:表> 申請者の ・郵便番号 ・住所 ・氏名 ・年齢 ・電話番号 ・参加希望人数



▷谷内六郎「船出」(絵本「海と風船」原画)紙本着色/1960年/横須賀美術館蔵/©Michiko Taniuchi

▶上の絵にスマートフォン・タブレット端末の画面をかざすとAR動画が再生。

▶AR動画の再生についての詳細は市ホームページまたは右のQRコードから。

▶アプリは無料ですが、ダウンロードに伴う通信料などはかかります。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



◇臨時休館のお知らせ

9月5日(火)~9月15日(金)は展示替えのため、臨時休館となります。

都指定有形文化財 馬場家御師住宅

屋根葺き替え工事見学会

都指定有形文化財の建造物である馬場家御師住宅では、現在、茅葺屋根の葺き替え工事を実施しています。今回、この屋根葺き替え工事の見学会を実施します。昨年度、修理工事が終了した武蔵御嶽神社の社殿(外観)や、貴重な文化財を展示している宝物殿も見学します。この機会にぜひご参加ください。

日時 9月16日(土) 午後1時 武蔵御嶽神社宝物殿前広場集合

※荒天が予想される場合は中止

見学場所 馬場家御師住宅、武蔵御嶽神社

対象 宝物殿 中学生以上

定員 先着30人(予約制)

費用 300円(入館代)

※交通費は自己負担

服装 運動靴などの歩きやすい靴

申し込み 電話 ☎23・6859で郷土博物館へ



葺き替え工事の様子

第2回わがまち青梅講座 御岳山の秋を訪ねて

市文化財保護指導員の案内のもと、郷土・青梅に関する知識を深めてみましょう。

日時 9月30日(土) 午前10時15分ケープルカ1御岳山駅前広場集合

午後2時30分武蔵御嶽神社解散予定

※雨天中止

行程 御岳山駅<馬場家御師住宅><神代ケヤキ><綾広水道碑><長尾平><天狗岩><綾広の滝><長尾平><中西悟堂歌碑><武蔵御嶽神社><神山霊土歌碑><宝物殿前>

※健脚向きのコースです。

定員 20人(抽選)

費用無料

※交通費は自己負担

申し込み 15日(必着)までに往復ハガキに(返信表)住所、氏名、年齢、電話番号(返信表)住所、氏名を記入し、〒198-0053 青梅市駒木町1-684 青梅市郷土博物館「わがまち青梅講座」係へ

※同伴者は1枚につき1人まで可(同伴者名も必ずご記入ください)

問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859